

家庭学習で、

学力はさらに伸びる！

大山町版 家庭学習の手引きを作成しました

本年度4月に、大山町内の全児童・生徒へ、大山町版「家庭学習の手引き」を配布しました。

この手引きは、昨年度、各小中学校(大山町教育振興会)から作成委員を選出し、教育委員会事務局、教育研究所と連携し作成したものです。

平成19年度から全国学力・学習状況調査が実施されていますが、生活習慣や学習環境等に関する質問紙と教科に関する調査の平均正答率を分

析すると、「家で学校の宿題をする」、「家で授業の復習をする」、「家で授業の予習をする」、「学校に行く前に持ち物を確認する」と回答した児童・生徒は、学力調査の正答率も高い傾向にあります。このことから、家庭での学習習慣

の定着が、学力向上に大きくつながっていると云えます。

各学年の学習内容と方法を具体的に書いています。また、他のページにはノートのみの方も載せています。家庭学習をする際の参考にしてください。



家庭学習の内容と方法

国語

- ことばや文のいみを考えながら、「声の大きさ」や「声の高さ」、「読む速さ」に気をつけて、音読を毎日がんばろう。
- かん字は、教科書やかん字ドリルを手本にして、「ため」「はね」「はらい」「むつじゆん」に気をつけて、かん字ノートにくりかえし練習しよう。
- 意味のわからない言葉があるときは、辞書や辞書で調べよう。調べた言葉に、しるしやふせんをつけるなど工夫しよう。
- 部首や慣用句の意味について、教科書を見てノートにまとめよう。
- 学習したかん字や語句を使い、日記を書こう。
- ローマ字について、教科書を読んだりノートに書いて練習しよう。

社会

- 絵や写真、地図、グラフにも気をつけて、教科書をくりかえし読もう。
- 教科書に出てくる「読地図」や「公共しせつ」などの大切な言葉を、ノートに書き出しておぼえよう。
- 地図記号や八方位は教科書や地図を見て、ノートに書いておぼえよう。
- 授業中に先生が「〇〇についてお家の人に聞いてきましょう。」などと言われたときには、進んで調べよう。

算数

- 練習やあまりのあるわり算などの計算は、目算の時間をきめて、時間内にできるようにくりかえしノートにしよう。
- 家庭学習用のノートに、自分で問題を作ってといてみよう。
- 図形の学習は、三角定規やコンパスなどの用具を使って、ていねいにかこう。

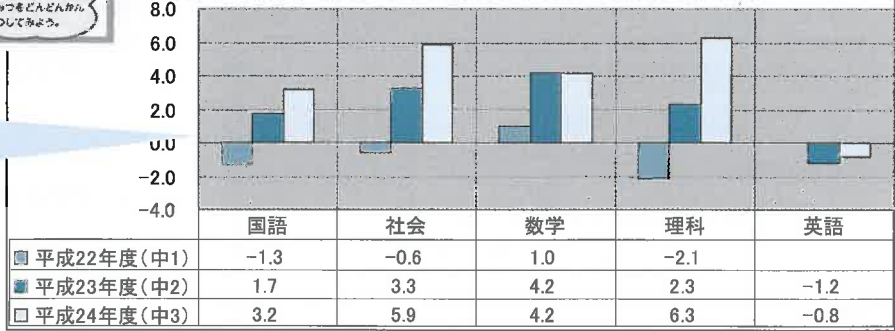
理科

- 絵や写真、表、グラフにも気をつけて、教科書をくりかえし読もう。
- 教科書の「学習をまとめよう」のページを見て、かんざつのかたや新しく学習した言葉に、ノートに文や図でまとめよう。



全国平均点を0として、大山町の平均点との差をグラフ化したものだよ。年々学力が上がってる！

東京書籍版標準学力調査経年比較(全国平均点と大山町平均点の差)



継続した

取り組みを！

上のグラフからも読み取れるように、平成22年度に中学校1年生だった生徒が、2年生・3年生と進級するにつれてほとんどの教科で全国平均点を上回ってきています。小・中学校を含めて、各学年・各教科でばらつきはあるものの大山町の児童・生徒の学力は、この数年間で確実に向上しています。

さらに、学習内容を定着し、学力を伸ばすために、学校で児童・生徒の学力向上に取り組んでいくと同時に、学校と家庭が連携することが大切です。

この「家庭学習の手引き」は、大山町の学力・学習状況調査の結果や児童・生徒の実態を踏まえて、家庭学習の具体的な進め方についてまとめていますので、子どもたちと一緒にご覧いただき、家庭学習の手助けとしてご活用ください。